

後援三徳会 総会 ごあいさつ

校長 坂元 久美子

暦の上では立夏も過ぎ、さわやかな緑がまぶしい季節となりました。

後援三徳会会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。日頃より本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

この4月に着任いたしました、坂元久美子と申します。35期生として三年間を過ごした母校に勤務できますこと、また、来年は創立100周年行事を予定のところ、大変ありがたいご縁をいただきました。現在及び未来の生徒の皆さんが思う存分に学び、成長できますよう、職員とともに精一杯尽力いたします。何卒よろしく願いいたします。

本校は、令和4年度から文部科学省より「SSH(スーパーサイエンスハイスクール)」に指定されています。学校設定教科「緑の探究」をはじめ、全ての教科学習、校外でのスタディツアー等を通じて、生徒たちは探究的な学びを実践しています。

それに加えて今年度から、神奈川県教育委員会より「学力向上進学重点校」に指定されました。昨年度までは「同エントリー校」でしたが、この度の指定を受けられたのは、近年の卒業生の進路実績と在校生の学習成果が評価されたからこそ、と考えます。これまでの本校へのご支援に対し、改めて会員の皆様へ御礼申し上げます。

私は、緑高生には、自身で意思決定した学びたいこと・やりたいことに思い切り挑戦してほしい、と思っています。また、自分を信じて大切に、自分と同じように他者を尊重することで、自由で対等でのびやかな毎日を過ごしてほしい、と願っています。

緑高でのいろいろな経験が、生徒一人ひとりの可能性を広げる学びとなりますように、後援三徳会の皆様には、引き続きのご理解とご協力を賜りたく、この総会資料についてご審議くださいますよう、お願いいたします。